



2019年度県子連事業計画一覧表

月	日	栃木県子連主催事業	月	日	関ブロおよび全子連事業
4月			4月	15	関ブロ地区事務担当者研修会(全子連ビル)
5月	12	第1回市町子連会長会(コンセーレ 小ホール) PM	5月	11~12	全子連ユース運営会議(国立オリンピック記念青少年センター)
	12	第1回県子連理事会(コンセーレ 小ホール) PM		30	2019年度全子連定期総会(国立オリンピック記念青少年センター)
	26	2019年度定時総会・表彰式(コンセーレ 小ホール) PM			
6月	1~2	栃木県ジュニアリーダー研修大会(なす高原自然の家)	6月	15~16	2019年度第1回関ブロ推進研究会(全子連ビル) 栃木県子連主管
	12	指導委員会(県子連事務所)		23~24	2019年度関ブロ地区子育て連会(静岡県熱海市)
	30	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会(とちぎ青少年センター)			
7月	7	子ども会育成者・指導者研修会(防災研修) 教育会館 大会議室	7月	13~15	全国子ども会ジュニアリーダー研究集会(国立オリンピック記念青少年センター)
8月			8月	16~18	関ブロジュニアリーダー研修大会(ハケ岳青少年自然の家 山梨県)
9月	22	第1回栃木県子ども会ジュニア・リーダー研修会(とちぎ青少年センター)	9月		
10月			10月	4~6	第53回全国子ども会育成中央会議・研究集会(岡山県倉敷市)
				20~21	第52回関ブロ静岡大会(ホテルニューアカオ 熱海市)
11月	24	2019年度第2回県子連理事会(コンセーレ 小ホール)AM	11月	9~10	2019年度第2回関ブロ推進研究会(全子連ビル) 栃木県子連主管
	24	2019年度第2回市町子連会長会(同上)AM			
	24	子ども会育成者・指導者中央研修会(同上)PM			
12月			12月		
1月	26	第2回栃木県ジュニアリーダー研修会(とちぎ青少年センター予定)	1月	17	関ブロ会長会・事務担当者会議(国立オリンピック記念青少年センター)
	未定	広報紙「子ども会 栃木」第13号発行		18~19	子ども会安全啓発中級指導者養成講習会(同上)
2月	未定	2020年度全国子ども会安全共済会説明会	2月		
3月	22	2019年度第3回県子連理事会(教育会館 中会議室)	3月		
	22	2019年度第3回市町子連会長会(同上)			

※県子連総会の承認を経て、上記計画に基づいて本年度の活動が進められます。

2019年度全子連主催事務担当者研修(関ブロ地区)開催 4月15日(月)13時30分～ 全国子ども会ビル会議室

関ブロ地区から23名、栃木県からは内藤会長・船山事務局長・田中局員の3名が出席。栃木県子連は、今年度「子ども会推進研究会」の主管県となっています。年2回委員会を開催し、子ども会活性化について協議、具体的な動きを探ります。

宇都宮市峰地区子連のKYT講習会に講師派遣

4月20日(土)14:50～峰地域コミュニティセンターにて、単位子ども会新会長さんや地区の役員さんを対象にKYT講習が開かれ、県子連から大橋康徳指導委員が講師として派遣されました。約30名の参加者は、楽しい中にも熱心に耳を傾けていました。子ども会活動の安心、安全の輪が広がることを期待します。

～～ INFORMATION ～～

- ※ 5月26日(日)14時 県子連表彰式及び定時総会 コンセーレ1F 小ホール
- ※ 6月1日(土)～2日(日)栃木県ジュニア・リーダー研修大会 なす高原自然の家
- ※ 6月30日(日)10時～16時 子ども会安全啓発初級指導者養成講習会 とちぎ青少年センター 2F研修室
講師:加藤富男氏・大橋登美子氏(県子連指導委員・安全啓発認定指導者) 全子連より修了証交付有り
対象者:子ども会指導者(ジュニア・リーダー含む) 参加費:1,000円(昼食代含む)
- ※ 7月7日(日)10時～16時 教育会館3F 大会議室 子ども会指導者・育成者対象の防災研修会
講師:宇都宮气象台職員 参加費:500円(昼食代含む)当日集金します。6月20日(木)×切り
各市町子連事務局を通してお申込みください。たくさんの方の参加をお待ちしています。



普段、何気なく使っている子ども会に関する用語について
初めての方にも分かるように整理しました。栃木県版です。

	子ども会関係用語	説明
組織に関する用語	単子(たんこ)	単位子ども会の略。地域の子ども会育成会の基本単位となる組織。
	市町子連	市町子ども会育成会連絡協議会(連合会)などの略。各市町内の子ども会育成会の連合体。それぞれ市子連、町子連と呼ぶことが多い。
	地区子連	市町内が地区に分かれている場合、地区の子ども会育成会の連合体。〇〇地区子ども会育成会連絡協議会等の略。小学校区ごとになっている市町もある。
	県子連	(一社)栃木県子ども会連合会の略、通称。全国に都道府県子連がある。
	全子連	(公社)全国子ども会連合会の略、通称
	関ブロ	関東ブロック(関東甲信越静地区子ども会育成連絡協議会)の略。静岡・新潟・長野・埼玉・山梨・千葉・群馬・茨城・神奈川・栃木の10県子連で構成されている。
	子ども会	主に地域の中で小中学生を会員とする異年齢集団組織。
	育成会	上記子ども会の活動を地域で支える組織。保護者や地域住民等が会員となっている。
	子ども会指導者	子ども会を指導する者。資格はなし。地域に住む大人、保護者、ジュニアリーダー、ユースリーダーなど。特殊な技術を有する指導者もあり。
	育成者	基本的に地域住民すべてが子ども会の育成者。子ども会を側面から援助する者。
	ジュニア・リーダー	中学生・高校生が会員となり、レクゲームの実践や仲間作りの班活動などで子ども会の指導にあたる。地域によっては中学生を除くところもある。
ユースリーダー (シニアリーダー)	以前は青年リーダーと呼ばれていた。主にジュニア・リーダーの育成・指導に当たる。子ども会活動のプログラムやそれに応じたレクゲームの選択など。	
活動に関する用語	アイスブレイク	行事などの最初の導入に、緊張した雰囲気を和ませるために行われるプログラム
	レク	レクリエーションの略。レクゲームやレクダンスなどがある。
	キャンプファイヤー	野外で夜、焚火を囲んで歌やゲーム、班活動などを楽しむ行事。
	キャンドルファイヤー	室内で多数のキャンドルを灯し、それを囲んで行う行事。雨天時等にやることもある。
	スタンプ	キャンプファイヤーなどの際にグループ毎に行う出し物。ミニ演劇やレクダンスなど。
	いたごち	「いただきます・ごちそうさま」の食事あいさつを皆でそろって節回しをつけて唱えるもの。主にジュニア・リーダーが中心となり、地域によってパターンが異なっている。
	ウォークラリー	野外でグループごとにコースを歩くレクリエーションゲーム。チェックポイントでの課題にグループで取り組みながらゴールを目指す。時間得点と課題得点の合計で競う。
バルーンアート	風船を使ってさまざまな形を制作するもの。	
安全関係用語	KYT	「危険・予知・トレーニング」の略。子ども会を安全に行うための安全教育の手法。4ステップを通して子ども自らが安全能力を養える。県子連で講師を派遣する。
	安全啓発活動	全子連が推進する子ども会安全活動。上記の「KYT」の他、スポーツのケガ防止、防災なども含まれる。初級、中級、上級指導者養成講習会がそれぞれのカリキュラムにより開催され、それを修了、被認定者が講習会講師として指導に当たる。
	安全共済会	全国子ども会安全共済会の略。子ども会行事中や往復途上の事故に対する保険。子ども会・育成会会員が市町子連を通して加入する。ゼロ歳から誰でも加入可能。各市町子連の代表者が全子連と契約を結ぶことで加入可能となる。